

銀杏坂

～輝く薩摩中央～
令和7年9月9日（火）広報さつま

令和7年9月4日(木)付け広報さつま6面に「ナシ収穫祭」「地域みらい留学説明会」の記事が掲載されましたので、紹介します。



立派に育ったナシを収穫しました

甘くてジューシー!ナシの収穫始まる

7月30日、虎居地区の甫立原で町ナシ振興会の収穫祭が行われました。当日は、薩摩中央高校の生徒も参加してナシの収穫を楽しみました。本町では、愛甘水や、幸水、豊水、新高、新興に加え、新品種の凛夏や甘太などを6戸の農家が6haで栽培しています。今年は2～3月の低温や早い梅雨入りなど天候が心配されましたが、どの品種も例年同様にみずみずしく甘い果実に仕上がっています。収穫されたナシは、10月下旬ごろまで町内の観光農園や物産館などで販売されます。

大阪で薩摩中央高校の魅力をPR

7月12日と13日、大阪府大阪市で地域みらい留学説明会が開催され、薩摩中央高校が出展しました。同校は、今年度から都道府県の枠を超えて生徒を受け入れる「地域みらい留学」に参画しています。ブースに訪れた留学を検討している中学生と保護者からは学校生活のほかに、本町の気候や地域活動などの質問があり、高校生活とさつま町の暮らしをイメージしてもらいました。



説明にも熱がこもります